

フレッツ・ジョイント

サービス開始年月日 2011年8月2日

サービスの概要

「フレッツ・ジョイント」は、NTT東日本が設置するソフトウェア配信サーバーにお預かりしたサービス事業者独自のソフトウェアを、お客様のホームゲートウェイなどへ配信するサービスです。

例えば、回線を介して家庭やオフィス内のデジタル機器を利用したサービスを提供する場合、今まではPCや専用機器を設置してデジタル機器を制御する必要がありましたが、「フレッツ・ジョイント」を利用することで、ホームゲートウェイに対して制御機能を持たせたソフトウェアを配信することが可能となり、PCや専用機器を介さずに、ホームゲートウェイに接続されたデジタル機器に対するサービスを提供できます。

<利用イメージ図>

●特長

- 機能代行
事業者サービス機能をソフトウェア化し、ホームゲートウェイに配信することで、スピーディなサービス提供開始が可能です。
- 新規顧客開拓
お客さまが手軽に利用可能なため、顧客開拓の裾野を広げられます(単一のホームゲートウェイでさまざまなサービスを手軽に利用可能)。
- コスト削減
自前で配信設備を構築することなく、低コストでのサービス提供が可能です。

料金

1. 月額利用料 (税込)

項目	単位	金額	
基本利用料*1	1ソフトウェアごと	メニュー1 (5M未満)	11,000円
		メニュー2 (10M未満)	22,000円
		メニュー3 (15M未満)	33,000円
		メニュー4 (20M未満)	44,000円
		メニュー5 (25M未満)	55,000円
配信対象ごと加算料*2	1配信先ごと	プラン1 (1.5M未満*3)	110円
		プラン2 (3M未満*3)	220円
		プラン3 (4.5M未満*3)	330円
		プラン4 (6M未満*3)	440円
		プラン5 (7.5M未満*3)	550円

*1 事業者が、配信サーバーに保管するソフトウェアのファイルサイズに応じて、メニュー1~5を適用させていただきます。
 *2 ソフトウェアのサイズなどを測定し、それに応じて、1配信対象拠点ごとに上記の料金を適用させていただきます。
 *3 配信対象機種により、その他制限事項が生じる場合がございます。
 ※月額利用料は、登録月の翌月より課金します。
 ※月額利用料の日割り計算はいたしません。

2. 初期費用 (税込)

●契約料 (税込)

項目	単位	金額
契約料	1ソフトウェアごと	880円

●工事費 (税込)

項目	単位	金額	
基本工事費	1工事ごと	1,100円	
交換機等工事費	新設工事	1ソフトウェアごと	27,500円
	変更工事	1ソフトウェアごと	25,300円
	その他変更工事	1ソフトウェアごと	4,400円

提供条件等

事業者：本サービス契約者
 お客さま：フレッツ光契約者
 ※光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスも含む。

●事業者向け

- 本サービスを利用して公序良俗あるいは法令に反しているソフトウェアの配信はできません。また、ソフトウェアに関してお客さまとの間で生じた係争などについては、事業者が責任をもって対応させていただきます。なお、ソフトウェアの内容に関してお客さまから苦情など申告があった場合は、第三者機関の倫理審査を受けていただきます。

	<p>○事業者がお客さまに対し、サービス提供する場合、以下の点にご注意ください。</p> <p>お客さまはNTT東日本が提供する「フレッツ 光ライトプラス」、「フレッツ 光ライト」または「フレッツ 光ネクスト」に加え（光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスを含む）、「ホームゲートウェイ（現時点ではNTT東日本のPR-400シリーズ、RV-440シリーズ、RT-400シリーズ、PR-500シリーズ、RS-500シリーズ、RT-500シリーズ）」のご利用が必要であり、これらの契約を解約した場合には、本サービスを提供できなくなるため、自動的に廃止となります。</p> <p>※ホームゲートウェイのご利用については、フレッツ 光ネクスト ギガファミリー／ギガマンション・スマートタイプ以外では、ひかり電話またはホームゲートウェイ（レンタル）のご契約が必須となります。</p> <p>○お客さまにフレッツ 光ネクスト ギガファミリー／ギガマンション・スマートタイプ、フレッツ 光ネクスト ファミリー／マンション・ギガラインタイプとひかり電話オフィスタイプもしくはひかり電話オフィスA（エース）を同時にご契約いただき、ひかり電話オフィスタイプ対応アダプター、ひかり電話オフィスA（エース）対応アダプターやビジネスフォンなどとホームゲートウェイを接続してご利用いただいている場合、「フレッツ・ジョイント」を利用した事業者サービスのソフトウェアの配信をすることはできません。</p> <p>○事業者は、お客さまに対しサービスを提供する場合、明確に内容や料金を提示し、必要に応じてお申し込み・ご契約などを実施していただきます。</p> <p>●お客さま向け</p> <p>○お客さまがサービスを利用するまでの流れは以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス利用申し込み（お客さま→事業者） お客さまが事業者に対してサービスの利用申し込みを行います。 2. 提供条件に関するコンサル（NTT東日本→お客さま） 提供条件に関して、必要に応じてNTT東日本からお客さまにコンサルを実施いたします。 3. アクセスライン、「ホームゲートウェイ」の申し込み（お客さま→NTT東日本） 「フレッツ 光ライトプラス」、「フレッツ 光ライト」または「フレッツ 光ネクスト」に加え（光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスを含む）、「ホームゲートウェイ（現時点ではNTT東日本のPR-400シリーズ、RV-440シリーズ、RT-400シリーズ、PR-500シリーズ、RS-500シリーズ、RT-500シリーズ）」の申し込みをNTT東日本に行います。このとき、お申し込みのご案内が送付されます。お客さまIDはその中に記載されています。 ※ホームゲートウェイのご利用については、フレッツ 光ネクスト ギガファミリー／ギガマンション・スマートタイプ以外では、ひかり電話またはホームゲートウェイ（レンタル）のご契約が必須となります。 4. サービス利用環境の準備（事業者→お客さま）
--	--

	<p>サービス利用に必要な機器などの設置・設定を行います。</p> <p>※工事業者が行う場合と、お客さまご自身で行う場合があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. ソフトウェアの配信申し込み（事業者→NTT東日本） 6. ソフトウェアの配信（NTT東日本→お客さま） サービスの利用が可能となります。利用可能となるまでに必要な日数は、事業者を確認してください。 7. 各種料金支払い アクセスラインおよび「ひかり電話」にかかる費用（初期費用、月額利用料）はNTT東日本に、本サービス利用に関する費用は事業者にお支払いいただきます。 <p>○フレッツ・ジョイントをご利用の際には、ソフトウェアの制御のため毎月数MB程度の通信が発生します。</p> <p>○お客さまにフレッツ 光ネクスト ギガファミリー／ギガマンション・スマートタイプ、フレッツ 光ネクスト ファミリー／マンション・ギガラインタイプとひかり電話オフィスタイプもしくはひかり電話オフィスA（エース）を同時にご契約いただき、ひかり電話オフィスタイプ対応アダプター、ひかり電話オフィスA（エース）対応アダプターやビジネスフォンなどとホームゲートウェイを接続してご利用いただいている場合、フレッツ・ジョイントを利用した事業者サービスのソフトウェアの配信を受けることはできません。</p> <p>○2015年7月に完了いたしました『フレッツ 光ネクストへのサービス移行』により、Bフレッツからフレッツ 光ネクストへ移行され、移行前から継続してひかり電話をご利用頂いているお客さまが本機能をご利用される際には、別途NTT東日本へ「ひかり電話タイプ変更」のお申し込みが必要となります。</p>
そ の 他	<p>●サービス内容、提供条件など詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。</p> <p><https://business.ntt-east.co.jp/service/joint/></p>